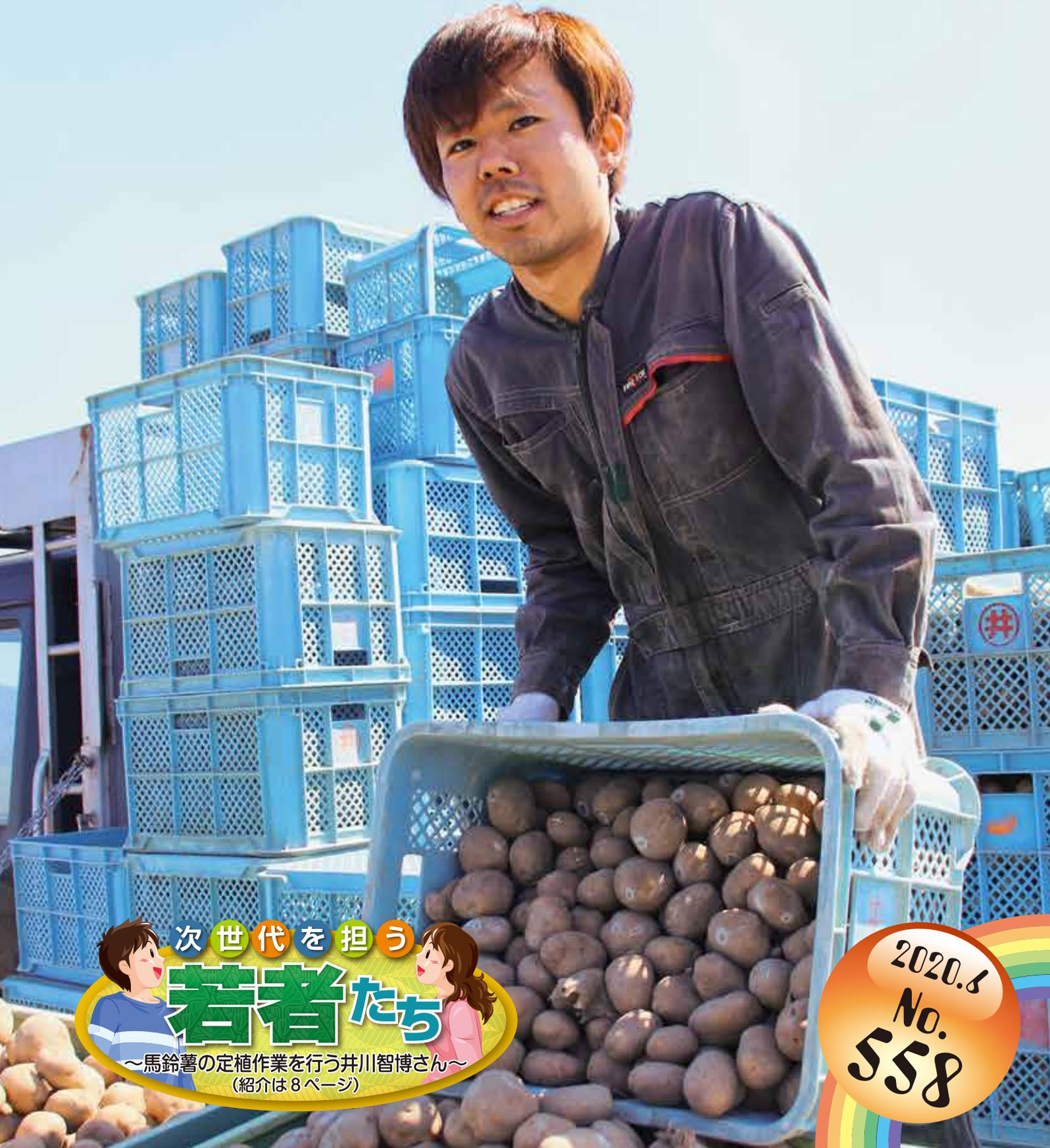


# 光と風の大地

～北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」～



次世代を担う

## 若者たち

～馬鈴薯の定植作業を行う井川智博さん～  
(紹介は8ページ)

2020.6  
No.  
558

# を願って

本町の基幹作物である「玉葱」「てん菜」「馬鈴薯」などの植え付け作業が一齐に始まりました。豊穰の秋を願い農作業に励んでいる姿を写真で紹介します。

業始まる～

## 馬鈴薯播種



岐阜地区の不破秀樹さん圃場を撮影。  
馬鈴薯の播種作業は5月4日頃から始まり、  
当町では約670haが作付けされ、当JAの取扱  
収量は約20,000tを計画しています。



## 玉葱定植



共立地区の(有)ところ共栄農場さん(左)と  
富丘地区の森澤正太さん(右)圃場を撮影。  
玉葱の植付け作業は4月21日頃から始まり、  
当町では約460haが作付けされ、当JAの取扱  
収量は約26,100tを計画しています。





# 豊穰の秋

～植え付け作

## てん菜定植

富丘地区の堀田雅仁さん(左)と岐阜地区の山内直喜さん(右)圃場を撮影。

甜菜の植付け作業は5月19日頃から始まり、当町では約1,100haが作付され、当JAの取扱収量は約73,500tを計画しています。



## デントコーン播種

岐阜地区の那須惇さん圃場を撮影。

デントコーンの播種作業は5月16日頃から始まり、酪農家7件が共同で行い、当町では約6.8haが作付されます。



# より良い生乳生産に向け

常呂町酪農振興会（山浦靖人会長）、常呂町乳牛検定組合（横山弘行組合長）は4月24日、JAA会議室で酪農2団体合同通常総会を開きました。

本年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、振興会・乳検組合ともに、議案を事前に配布。内容を確認後に、書面議決で議案が審議され、原案通り全て承認されました。

尚、本年は任期満了に伴う役員改選が行われ、それぞれの役員が選出されました。

また、平成28年に3地区で合併した

北見酪農ヘルパー利用組合でも役員改選があり、地区ごとの役員が選出されましたので、組合長並びに地区長のみ記載いたします。（敬称略）

## 常呂町酪農振興会

会長……山浦 靖人（再）  
副会長……横山 弘行（再）

## 常呂町乳牛検定組合

組合長……横山 弘行（再）  
副組合長……山浦 靖人（再）

## 北見酪農ヘルパー利用組合常呂地区

組合長……大江 英元（新・常呂）  
地区長……大江 英元（再）

# 管内優良農村青年受賞

## 「オホーツク優良農村青年表彰」

オホーツク農業委員会連合会が管内の農業青年を対象に毎年表彰を行っている「優良農村青年」に本町から岐阜地区の山本将大さんが受賞。4月3日にオホーツク農業委員会連合会会長より表彰盾が贈呈されました。

同農業委員会連合会では、管内の農業青年を対象に表彰する制度が設けられており、過去3年以上農業の担い手として従事し、農業技術の普及・推進・グループ活動に対して指導力のある

る農業青年を表彰しています。

今後とも地域のリーダーとして、更なる活躍を期待致します。



表彰された山本さん

# ヒグマを駆除

豊川地区の馬木昇さんが4月29日、福山区の道道でヒグマを発見し、駆除しました。

馬木さんは北海道猟友会北見支部常呂部会で部長を務めており、農作物に甚大な被害をもたらすシカなどの有害鳥獣の駆除を行っています。

ヒグマの出没はシカなどは異なり、農業被害のみではなく、人身事故も引き起こしてしまう恐れがあり、出没に対して心理的負担も大きい動物です。

5月8日にも、

ヒグマの足跡の発見情報が寄せられており、また、農作業や山菜採りなどで入山される方は十分に注意されるようお願いいたします。



駆除されたヒグマは体長1mでした

5月号で  
**家の光** は創刊95周年

食と農  
暮らし  
協同  
家族

2 特集 水島シェフ流  
料理の  
新常識

世界のニッポンの食

いま“知りたい”暮らしの旬のテーマを取り上げます

創刊95周年記念

今年の5・9・12・1月号は、別冊付録2冊付き!

年の回は別冊付録付き

お申し込みはお近くのJA本・支店(所)へ

JAグループ 家の光協会  
〒162-8448 東京都新宿区市台船河原町11  
TEL.03-3266-9039 <http://www.ienohikari.net>

●普通月号 629円  
●付録月号(1・4・5・7・9月号)922円  
●家計簿付き12月号 1,027円



4月から「ファーマーズハウス うえる」に入居している農業研修生をご紹介します。

## 稲垣 はなさん

出身地：東京都

趣味：ハイキング、乗馬トレッキング

### ●農業研修に応募したきっかけは？

ここ数年カナダに生活の拠点がありましたがCOVID-19の影響で一時帰国の予定が延長せざるを得ない状況となり、日本でも大自然の中、働き生活をしたという思いがあり、これをきっかけ

にしっかり農業を経験できればと思い応募しました。場所はカナダと似ている北海道と決めており、オホーツク海側はあまり来たことがなかったので常呂町を選びました！

### ●常呂町の印象は？

豊かで広大な大地とオホーツク海に毎日パワーをもらっています。車で街まですぐですし、特に不便さは感じておりません。里山の山菜や海の魚介類、そしてお野菜を頂けて自然の恵みに生かされているなと感じます。

### ●農業研修をやってみての感想(魅力)は？

受入農家さんには、本当に良くして頂き、至れり尽くせりです。また、世界中がCOVID-19で混沌とした状況の中、研修生として受入れて下さったこと大変感謝しております。ありがとうございます。ちょうど苗植えの頃より研修を開始したので収穫まで見届けられるのが楽しみです。また、細かく地味な仕事もありますが、それをチームワーク良く工夫して行うことで大きな収穫に繋がることを日々勉強させて頂いております。何より、大空と大地を感じながら作業ができるのが気持ちいいです！

### ●これからの意気込み！

私の研修時間は1日の中で限られており、お休みも頂いておりますが、農家さんはずっと作業されているので、本当に微力ですが、私もできることを少しずつ増やしてお手伝いできればと思います。研修後、カナダに戻るか北海道に留まるか現時点ではわかりませんが、研修経験を何かしらで還元できればと思います。

※各地域の研修先でお会いの際は、温かい声を掛けて下さいます様お願い致します。

## 女性農業研修生紹介

## 未来を拓く協同組合 SDGsとJA

### 未来を拓く協同組合 SDGsとJA

監修=JCA(日本協同組合連携機構)

### SDGsとは

近年、SDGs(エスディーゼーズ)という言葉が世界中で注目を集めています。SDGsとは、持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)の略称で、2015年に国連で採択された国際社会の共通目標です。貧困や飢餓、気候変動といった人類・地球全体が直面する問題を解決し「持続可能」な世界を実現するために、17の目標を掲げ、2030年までの達成を目指して世界各国で取り組みが進められています。

協同組合はこれまでも貧困や飢餓などの問題に取り組んできたことから、国連によりSDGsを達成するための重要な組織として位置づけられています。JAグループは第28回JA全国大会で、自らの事業・活動がSDGsの達成に貢献するものであることをふまえて、JAグループの取り組みの成果を広く発信することを決めました。JAも地域社会の課題解決に努めるとともに、SDGsの達成へ貢献していきます。

### SDGs17の目標

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 全国のJAや生協など協同組合が取り組む主な実践例

- 2 飢餓をゼロに◎国内における農林漁業の振興と食料の安定供給、こども食堂・フードバンクの運営、移動購買
- 3 すべての人に健康と福祉を◎へき地医療の提供、高齢者・障がい者等のケア事業、介護予防活動、子育て関連事業
- 11 住み続けられるまちづくりを◎移動購買の実施、助け合い活動、災害救助活動
- 12 つくる責任つかう責任◎食の安全確保と情報提供
- 17 パートナーシップで目標を達成しよう◎国内外における協同組合間の連携

…など

JCA監修「1時間でよくなる SDGsと協同組合」をもとに作成



耕そう、大地と地域のまらい。

# 新型コロナウイルス感染防止対策実施中!!



JAところでは、現在世界中で猛威をふるっている新型コロナウイルス感染拡大防止対策として下記のことを行っております。未だ収束の目途が立っていない状況ではありますが、皆さまの健康と営農を守るため役職員一丸となって取り組んでおりますので、皆さまのご理解ご協力をお願いします。

## ●飛沫感染拡大防止対策

役職員のマスク着用、対面場所へのビニール壁の設置

## ●接触感染拡大防止対策

アルコール消毒場所の設置(玄関・トイレなど)、会議室使用後の除菌(椅子・机)、朝9時と昼12時にドアノブなどの消毒、事務所・会議室の換気



来所の際にはマスク着用と手指のアルコール消毒にご協力ください

## 第15回JAところ組合員交流会 中止のお知らせ

毎年6月に実施している組合員交流会ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年度については中止となりましたのでお知らせいたします。

## 営農企画課からの お知らせ

〈ファーマーズハウスうえる  
1階キッチンスタジオの  
利用制限について〉

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から当面の間は貸出を自粛いたします。なお、貸出の目途が立ち次第FAXなどで皆さまに通知いたしますので、ご理解ご協力をお願いいたします。



## クールビズ 実施のお知らせ

今年も当JAでは次のとおり『クールビズ』を実施しますので、ご理解とご協力をお願い致します。

- ・実施期間：5月25日(月)～9月30日(水)まで
- ・実施内容：(1) 役職員の軽装(ノーネクタイ、ノージャケット)、女子職員の夏ベスト着用  
(2) 冷房温度設定27℃以上



# 行事予定表

6月1日(月)～6月30日(火)

6月 6日(土)

閉組日

6月13日(土)

閉組日

6月15日(月)

北海道神宮祭、閉組日

6月19日(金)

第5回定例理事会

6月20日(土)

閉組日

6月27日(土)

閉組日

6月28日(日)

農休日



## 第3回理事会報告〈4月17日開催〉

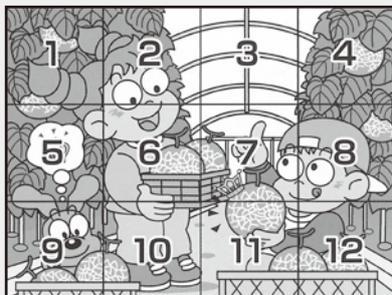
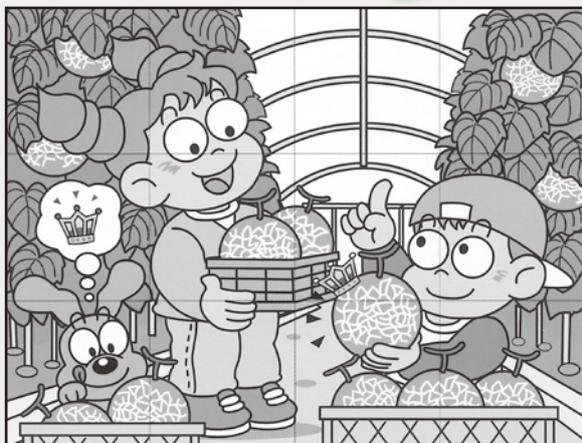
- ◆理事の順位について
- ◆担当委員長及び担当委員の選任について
- ◆行政庁用業務報告書の提出について
- ◆道条例検査指摘事項に対する改善状況などの報告について
- ◆災害見舞金の支出について

〈報告事項〉

- ◆決算内部監査報告について
- ◆経営監査について
- ◆令和元年産 経営所得安定対策交付金（数量払い）の交付について
- ◆令和元年産規格外小麦本精算について
- ◆組合員の異動について
- ◆職員退職について
- ◆農業委員会報告

# まちがい探し

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



### 応募方法

答えが解った方は、別紙の応募用紙に答えの番号と広報誌へのご意見・ご感想を記入の上、FAXにてご応募下さい。抽選で、スイーツせぞんのお菓子セットをプレゼントします。

### 先月の当選者・解答

5月号のクロスワードパズルの答えは「ショウブユ」でした。抽選の結果、次の方が当選しました。おめでとうございます。

小野寺 正子さん（岐阜）※（ ）内は地区名です。

## 読者の声

★高齢者でもいろんな事が理解出来てありがたいです。クロスワードパズルは脳活のためいつも楽しんでいます！（匿名希望）

★いつも何が載っているのかとワクワクしながら届くのを楽しみにしています！（匿名希望）

# 農業研修生 Photo

～ただ今、研修中～



畑作研修中の稲垣はなさん



酪農研修中の俣野みずきさん

## 農協牧場が桜色に！

常呂町が一望できる小高い丘の上にある農協牧場では春を告げる桜の花が満開に咲いていました。オホーツク海の青と草原の緑、そして桜色が合わさった景色は格別で、この時期ならではの景色となりました。



### 編集後記

● 行事が次々と無くなってしまい広報の中身が無くなってしまったら…と考える今日この頃です。そんな中、何か出来ないかなと広報担当委員で考え【牛乳チャレンジ動画】を職員でやってみてはと思い撮影してみました。第一弾は若手？職員が、第二弾は営農企画課のイケメン？が出演しています。この動画は当JAのツイッターもしくはユーチューブチャンネルで視聴できるので興味のある方はぜひご覧になってください。また、HPでは撮影の様子やちょっとした出来事なども載せていますので合わせてご覧ください。

《営農企画課：広報担当》

### 次世代を担う

## 若者たち

### 馬鈴薯の定植作業を行う井川智博さん

今月の表紙は、岐阜地区の井川智博さん(26)です。馬鈴薯の定植作業を行っているところを取材させていただきました。

撮影後にこれからの抱負を聞くと「気候の変動に合わせて先にどの作業をやったら効率が良いのか、馬鈴薯は作り始めてまだ3年目でわからないことだらけなので調べたり色々な事を聞いて良い作物を作れるようにしていきたい。また、口下手なので地域の人とのコミュニケーションを今以上に頑張りたい」と話され、より良い農作物への生産意欲と人との関わりへの思いを聞くことができました。

定植作業中にも関わらず、取材、撮影にご協力いただきました。ありがとうございます。

